

「本のまち 文化のまち あらお」を目指して

～つたえる・つながる・つづく図書館～

荒尾市立図書館(熊本県荒尾市)

URL: <http://www.arao-lib.jp>

テーマ

環境整備

取組概要

商業施設内への移転整備を機に、図書館と書店がタッグを組み、蔵書を同時に検索・貸出・購入もできるシステムの導入、書店の出版社とのネットワークを活用して作家のトークショーや子ども向けのスタンプラリーなど魅力的なイベントを開催し、商業施設の活性化にも貢献、多世代が集う「みんなのサードプレイス」を目指す。

取組詳細

R4年4月、市唯一の市立図書館を商業施設内に移転整備。内装設計の段階から書店や商業施設と協議を重ね、図書館、書店、カフェが一体となった「あらお本の広場」をオープン。図書館の指定管理者として(株)紀伊國屋書店が運営を行い、図書館に隣接し書店も出店することで、多様な連携の取組が可能となり、多世代が交流する場となっている。



● 図書館・書店・カフェの一体整備



● 図書館と書店の検索機を隣接&電子書籍の検索・貸出・購入システム



- 書店(出版社)と連携した図書館イベント
 - ・ウォーリーを探せ(図書館内でキャラクターを探すスタンプラリー)
 - ・缶バッチづくり(ノラネコぐんだん・おしりたんてい など)
 - 図書館・書店(出版社)・商業施設との連携イベント
- ※商業施設の開放的な空間での講演会の開催
- ・熊本県出身の作家 姜尚中さん講演会(右写真→)
 - ・絵本作家 宮西達也さん講演会
 - ・作家 海堂尊さん講演会など



基本データ (数値は令和5年現在)

住所	熊本県荒尾市緑ヶ丘1丁目1番地1
人口	(図書館が所在する市町村) 約5.0万人
職員数(うち有資格者数)	21人(7人)
蔵書数	約11万冊

取組の成果と今後

商業施設内への移転により、図書館に立ち寄る人が増えたことで、市内だけでなく市外や県外からも多くの来館があっており、令和4年度の来館者数は当初目標としていた15万人を大きく上回る約29万人となった。

また、書店の本の売り上げだけでなく、商業施設全体の売り上げも増えるなど、好循環も生んでいる。

これからも図書館において新たなイベントを開催し、利用者を飽きさせない取組を展開し、図書館・書店等との連携により、“本”を中心に多世代が気軽に過ごせる空間づくりを行うとともに、地域の活性化にも取り組んでいきたい。